鹿児島県立埋蔵文化財センター
Kagoshima Prefectural Archaeological Center

埋文だより

第６４号
平成２６年６月１３日発行

住居跡から出土した石刀

両端に施された文様

文様入りの石刀出土

町田堀遺跡（鹿屋市串良町）では，縄文時代後期後半（約3,300 年前）の竪穴住居跡から完全形の石刀が発見されました。九州特有の形である天附型と呼ばれるもので，頭部と端部に木の葉のような文様が刻まれています。また，水銀朱とみられる赤色顔料が塗られていて，県内では珍しいものになります。

石刀とは実用的なものではなく，儀式や祭祀に使われていたものと考えられおり，当時の人々がどのような精神文化を創り上げていたのか興味が尽きません。

（４ページに関連記事）

目　次

・文様入りの石刀出土 …… 1
・平成25年度かごしまの遺跡情報 …… 2～4
・本物で学ぼう！「まいぶんキット貸出事業」 ほか … 5
・平成26年度発掘調査予定遺跡位置図 …… 6

平成25年度　かごしまの遺跡情報
その１

①

平安時代の高貴な人の墓
～永吉天神段遺跡（大崎町）～

12世紀後半（平安時代末）の土坑墓が３基発見されました。その中でも，中国製の「湖州六花鏡」という青銅製の鏡や白磁碗２個のほか，羽釜のミニチュア土器が副葬されていた墓では，この地域でも身分の高い人のお墓と考えられます。

湖州六花鏡

土坑墓

白磁碗

②

弥生時代の住居跡
～加治木堀遺跡（大崎町）～

本遺跡では，弥生時代（約2100年前）の住居跡が１軒と，円形の溝が２条発見されました。住居跡は真ん中が１段深く，そのまわりに張り出し部分をもつ「花弁形住居」とよばれる形をしていました。住居跡からは，当時使われていた土器や石器も出土し，弥生時代の人々の暮らしを知る手がかりになると思われます。

「花弁形住居」

③

遺物をふくむ縄文時代の土坑
～中尾遺跡（出水市）～

本遺跡では，縄文時代の土坑の中から多くの土器や黒曜石が発見されました。このうち土器は縄文時代晩期の深鉢や浅鉢で，いくつかは復元できました。黒曜石には石器をつくるときにできた剥片（破片）や，石器の材料となった石などがふくまれていました。

発見された土器など

④

弥生時代の集落跡？
～下原遺跡（志布志市）～

深さが約20mある谷のすぐ近くの台地上から弥生時代の竪穴式住居跡が２軒見つかりました。１軒はほぼ正方形で，もう１軒は花弁（花びら）状の張り出しがあり，埋土中から山ノ口式土器の甕が発見されています。今後の調査で，さらに住居跡が見つかる可能性があります。

住居跡の調査中

⑤

深浦式土器が続々
～京の塚遺跡（大崎町）～

縄文時代中期初め（約5,000年前）の調査では，土器がそのままつぶれた状態で発見されました。また，25基の土坑が検出されました。中には列状に並んものもありました。土坑の中からは，土器や磨石などが数多く出土しました。土器は深浦式土器とよばれるもので，大隅半島でこれほど多く見つかった例は少なく，今後の調査が大変楽しみになっています。

土坑群（空中撮影）

発見された深浦式土器

⑥

ペンと並べた石匙

大きな石匙の使い方は？
～中津野遺跡（南さつま市）～

弥生時代の調査で，土器の入った土坑が発見されました。土器は割れて破片になっていますが，復元されるのが楽しみです。

土器が入った土坑

縄文時代の調査で発見された石匙は，肉を切ったりするナイフのように使われたと考えられていますが，他の遺跡で発見されたものより大きく，どんな目的で使用されたのか興味が湧きます。

⑦

現代によみがえる中世の土坑墓
～天神段遺跡（大崎町）～

平成19年度から始まった調査が，およそ７年間をかけて終了しました。今までに発掘された多くの遺構・遺物などの記録をまとめながら，現在，報告書の作成に向けて整理作業を進めています。遺跡からは８基の中世土坑墓が発見されましたが，多くの副葬品の中で謎の多かった鉄製品の用途が少しずつ明らかになってきました。和鋏，鉄鏃（鉄のやじり），紡錘車の他にも，腰刀，毛抜きもふくまれています。和鋏は全体で少なくとも４個以上副葬されていました。これら多数の鉄製品に加えて，青銅製の鏡や古銭，青白磁，青磁，白磁などの磁器，土師器の小皿や甕，入れ子状に納められた完全な形の滑石製石鍋や穿孔（あな）のある砥石など，非常にバラエティに富んだ副葬品をもつ土坑墓は全国的にも珍しく，今後，貴重な資料となると考えられます。

土坑墓1号

天神段遺跡土坑墓内出土遺物

平成25年度　かごしまの遺跡情報 その２

⑧

縄文時代早期の石やり発見
～田原迫ノ上遺跡（鹿屋市）～

縄文時代早期後半（約7500～8500年前）の石槍（いしやり）が２点発見されました。１点は完全な形のもの（写真右）で，ていねいに加工され実際に使っていたと考えられます。もう１点は未完成品（写真左）で，発見された場所のまわりからは加工したときに出る破片が見つかっていないので，別の場所から未完成のまま持ち込まれたと考えられます。

発見された石槍

⑨

縄文時代の豊富な遺物
～町田堀遺跡（鹿屋市）～

縄文時代後期後半（約3,300年前）の住居跡が３軒みつかりました。そのまわりから，土器を埋めた埋設土器12基，扁平な石斧12本をまとめて埋めた石斧集積等の遺構や住居内から出土した儀式用と思われる石刀（表紙参照），新潟県で産出するヒスイで作られた装飾品（上写真左3点），緑色の石で作られた勾玉と管玉等（上写真右）が発見されました。 このことから，当時に高い精神文化が営まれていたことや遠い地域と交流をしていたことを知ることができます。

発見された装飾品など

石刀が発見された住居跡
（○の中が石刀）

⑩

寄りそう２つの土器片
～牧山遺跡（鹿屋市）～

磨石や石皿をまとめてすてたと考えられる縄文時代の土坑が多く見つかりました。その中の１つの土坑には，ほぼ同じ形に割られた土器が土坑の壁際に２つ並べて置かれていました。使用した石器をすてたときのおまじないだったのかもしれません。並べられた土器は夫婦または兄弟のようにも見えます。

壁際に並べられた土器

石器がすてられた土坑

本物で学ぼう！～きて　みて　さわって　埋文センター～

「まいぶんキット貸出事業」

当センターでは，教室の中で本物の土器や石器などにふれることができる，実物資料の貸出事業を実施しています。本物だからこそ得られる驚きや感動を体験することで，興味･関心を高め，授業や総合的な活動の時間をより豊かにする一助としてご活用ください。平成25年度は，23校2団体（1239人）の利用がありました。

◎対　　象：貸し出しを希望する学校
◎貸出教材：土器（縄文時代，弥生時代），石器（石斧，石鏃）
「『縄文』を描いてみよう」「薩摩焼の歴史」など

土器の模様を観察しよう

歴史を肌で感じる研修や職場体験

教職員や，中･高校生，大学生が研修や職場体験学習によって歴史を学ぶことができます。実際に発掘調査や当センター内でのいろいろな業務を体験することで，これからの仕事や学校生活で役立つことも多くなるのではないでしょうか。

◎職場体験学習，インターンシップ
◎パワーアップ研修，フレッシュ研修…教職員対象
◎専門職員養成講座…県内市町村埋蔵文化財担当職員対象

職場体験学習

上野原縄文の森　考古学講座

5月24日（土）に，上野原縄文の森展示館多目的ホールで『第１回考古学講座』が開催されました。今回は，「発掘調査から見える北と南のくらし」というテーマで，東日本大震災復興支援の発掘調査に携わって見えてきた暮らしの違いについて解説されました。第6回まで計画されていますので，ぜひご参加ください。

第２回：7月5日（土）　第３回：8月30日（土）　第４回：11月8日（土）
第５回：12月20日（土）　第６回：2月7日（土）

第１回考古学講座

上野原縄文の森　第39回企画展開催中
明らかになった郷土の歴史と文化
～出土品からわかる他地域とのつながり～

野を越え山を越え，そして海を渡り，私たちの祖先は，私たちが思い描くよりもずっと昔から広い範囲で行き来し，伝統を守りつつ新しい文化を受け入れてきました。今回は，北薩地域をはじめとする発掘調査の成果などをもとに，郷土の先人たちの足跡をたどっていきます

【期間】平成26年4月18日（金）～7月6日（日）
【場所】上野原縄文の森展示館　　【お問合せ】0995－48－5701

見学してみない？
発掘現場

平成26年度 発掘調査予定遺跡

埋蔵文化財センターでは，県内各地で発掘調査を行っており，その様子を見学することができます。見学を希望される場合は，県立埋蔵文化財センターか公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター，市町村教育委員会にお問い合わせください。

▲ 県立埋蔵文化財センターが行う発掘
■ (公財)埋蔵文化財調査センターが行う発掘
● 市町村教育委員会が行う発掘調査で県立埋蔵文化財センターが支援する遺跡

※【　】内は，調査期間(予定)です。見学に行かれる際は，事前に各担当組織にご確認ください。

発掘調査のようす
(見帰遺跡：平成25年度)

当センターの見学は，土曜・日曜・祝日・年末年始を除き，毎日午前９時～午後５時まで，入館料は無料です。

なお，当センターのホームページは，鹿児島県教育委員会（http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/）または，上野原縄文の森(http://www.jomon-no-mori.jp)からお入りください。

検索キーワード
上野原縄文の森　検索　クリック

埋文だより　第64号
発　行　日　平成26年6月13日
編集・発行　鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4318　鹿児島県霧島市
国分上野原縄文の森２番１号
TEL 0995-48-5811・FAX 0995-48-5820
URL:http://www.jomon-no-mori.jp
E-mail:maibun@jomon-no-mori.jp